

平成 29 年度留学生調査 記入要領

専修学校（専門課程）用

平成 29 年度留学生調査の回答にあたって	1
-----------------------------	---

記入要領

【1】平成 29 年度外国人留学生在籍状況調査	5
【2】平成 28 年度外国人留学生進路状況調査	13
【3】平成 28 年度日本人学生留学状況調査	17
【4】平成 28 年度外国人留学生年間受入れ状況調査	21

各種コード表

1. 都道府県コード表	23
2. 国・地域コード表	24
3. 学科コード表	25

直前の在籍機関コード別表

① 在外教育施設	26
② 海外に所在する準備教育課程を設けている教育施設の当該課程	26
③ 準備教育課程を設けている教育施設の当該課程 A	27
④ 準備教育課程を設けている教育施設の当該課程 B	27
⑤ 日本語教育機関	28

平成 29 年度留学生調査の回答にあたって

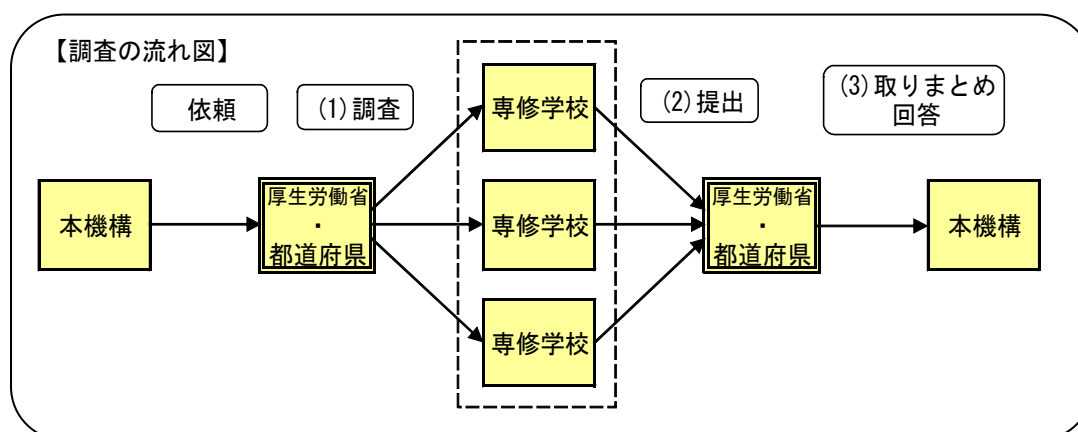
1. 留学生調査について

- (1) 本調査は、個々の留学生の個人情報を収集するためのものではなく、個人の特定ができない方式で回収したデータを基に統計調査を行うものです。
- (2) 調査の結果は、統計データの集計結果として、(独)日本学生支援機構ホームページ等で公表いたします。
- (3) 調査の結果は、文部科学省高等教育局学生・留学生課へ報告いたします。また、一般等から問い合わせがある場合には、適宜開示することになりますので、予めご了承ください。

2. 調査票記入上の注意事項

- (1) 各調査票には1枚ずつ学校名を記入してください。
- (2) 欄が足りない場合は、各調査票を複写して使用してください。その際、2枚目以降にも必ず、学校名を記入してください。
- (3) 明らかな誤入力・誤記入については、本機構で修正させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- (4) 記入要領及び調査票のPDFファイル、「よくある質問集 (Q&A)」を本機構ホームページに掲載しています。
http://www.jasso.go.jp/about/statistics/intl_student_youryo/index.html
日本学生支援機構ホームページ画面トップ → 各種調査情報 →
留学生に関する調査「留学生調査 記入要領・調査票等」

3. 提出について



(1) 調査 【厚生労働省・都道府県担当部署 → 所管の専修学校（専門課程）】

- ① 平成 29 年度留学生調査 記入要領 (A4 冊子)
- ② 平成 29 年度留学生調査 調査票 (A4 冊子)
- ③ FAX 質問票 (A4 一枚)

以下のアドレスから上記書類一式のダウンロードが可能です。

http://www.jasso.go.jp/about/statistics/intl_student_youryo/index.html

日本学生支援機構ホームページ画面トップ → 各種調査情報 →
留学生に関する調査「留学生調査 記入要領・調査票等」

※必ず専修学校（専門課程）向けページからダウンロードするよう、ご注意ください。

調査票の入力

- ・ 記入要領を参照し、各調査票に入力を行ってください。
- ・ 様式 1、様式 3 及び様式 4 については、各様式の Excel ファイル内に用意されているシートに、各学生の情報を 1 行ずつ入力してください。
- ・ 様式 2 について、「計」の欄は、計算式により合計が自動計算されますので、数値は入力しないでください。貴校の卒業（修了）留学生総数と相違ないように確認してください。また、外国人留学生の出身国・地域ごとに調査票を作成してください。
- ・ 数字は全て「半角」で入力してください。データ集計の都合上、あらかじめ設定されている項目名や書式・幅等是不変更しないでください。
- ・ 明らかな誤入力・誤記入については、本機構で修正させていただく場合がありますので、予めご了承ください。

※調査内容についてのご質問は、FAX 質問票でお問い合わせください。

※「よくある質問集 (Q&A)」を本機構ホームページに掲載していますので、併せてご利用ください。

http://www.jasso.go.jp/about/statistics/intl_student_youryo/faq02.html

(2) 提出 【専修学校 → 厚生労働省・都道府県担当部署】

- ① 留学生調査 総括票
- ② 外国人留学生在籍状況調査（様式 1）
※平成 29 年 5 月 1 日現在、外国人留学生の在籍がある学校の調査です。
- ③ 外国人留学生進路状況調査（様式 2）
※平成 28 年度中に修了した外国人留学生の進路状況についての調査です。
- ④ 日本人学生留学状況調査（様式 3）
※平成 28 年度中に海外の大学で留学を開始した日本人学生がいた学校の調査です。
- ⑤ 外国人留学生年間受入れ状況調査（様式 4）
※平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までの間に、外国人留学生が在籍していた（現在も在籍している場合を含む）学校の調査です。

提出期限・提出方法等は、厚生労働省・都道府県担当部署にご確認ください。

調査該当者がいない場合も、その旨、担当部署へご回答ください。

※現在、外国人留学生が存在しなくても、前年度に在籍していた学校は、「外国人留学生進路状況調査」及び「外国人留学生年間受入れ状況調査」の対象となりますので、ご注意ください。

※回答内容について、後日、本機構もしくはデータ処理等委託業者から照会させていただくことがありますので、提出物一式の写し及び記入要領を必ず保管しておいてください。

(3) 取りまとめ回答 【厚生労働省・都道府県担当部署 → 本機構】

厚生労働省及び都道府県担当部署において、所管の専修学校提出分を取りまとめ、本機構宛にご回答ください。

各学校より直接、本機構に提出されませんようお願いいたします。

※提出の際、学校ごとにホチキス等で各調査票を留める必要はございません。

(照会先)

提出期限・提出方法 → 厚生労働省担当部局、又は都道府県担当部署

調査内容 → FAX 質問票により本機構

(独) 日本学生支援機構(JASSO) 留学生事業部留学情報課 企画調査係

電 話 : 03-5520-6111

FAX : 03-5520-6121

(以下余白)

【1】外国人留学生在籍状況調査 記入要領

【1】「平成 29 年度外国人留学生在籍状況調査」記入要領

－専修学校（専門課程）用－

1. 本調査は平成 29 年 5 月 1 日現在の貴校における外国人留学生の在籍状況を、外国人留学生一人につき 1 行ずつ記入してください。
2. 本調査でいう「外国人留学生」とは、「出入国管理及び難民認定法」別表第 1 に定める「留学」の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）、我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設及び日本語教育機関において教育を受ける外国人学生を指します。
※ 「研究」「家族滞在」等、「留学」以外の在留資格の者は本調査の対象となりません。
※ 在外日本人の日本への「留学」は本調査の対象とはなりません。
3. 本調査でいう「国費外国人留学生」とは、「国費外国人留学生制度実施要項（昭和 29 年 3 月 31 日文科大臣裁定）」に定める「国費外国人留学生」をいいます。
4. 在留資格の変更申請中であれば、確定後、5 月 1 日に遡って調査票への記入をお願いします。
5. 回答が終わったら、外国人留学生の出身地に誤りがないか国・地域コードを再度確認してください。

〔本調査の内容についての照会先〕

（独）日本学生支援機構 留学生事業部留学情報課 企画調査係

電 話 03-5520-6111

FAX 03-5520-6121

照会の際は同封の FAX 質問票でお問い合わせください。折り返しご連絡させていただきます。

在籍専修・様式 1**【番号（連番）】**

外国人留学生一人につき、1 番ずつ通し番号をつけてください。

【学科名】

貴校に在籍している外国人留学生の所属する学科名を記入してください。

【専攻区分コード】

各種コード表の「3. 学科コード表」(25 ページ) を参照し、該当する3桁のコードを記入してください。

※日本語学科等（日本の大学等への進学を目的とした日本語及び入試関連科目の教育を受けうる課程）は「日本語 899」を記入してください。

【学年コード】

平成 29 年 5 月 1 日現在の学年について、下表から該当コードを記入してください。

日本語予備教育（国費留学生のみ対象）	0	0
1 年	0	1
2 年	0	2
3 年	0	3
4 年	0	4
学年不存在	8	8

1. 国費留学生で日本語予備教育期間中の場合は、「日本語予備教育 00」を記入してください。
2. 編入学、休学、留学、留年等がある場合は、当該課程の最高年次を超えない範囲で貴校での取扱いに準じて記入してください。実際の在籍年数と一致しなくても結構です。
 (例) 在籍年数 2 年目の学生で、1 年次で留年、貴校で 1 年次として取扱い→「1 年 01」
 最低修業年限 2 年の課程において、在籍年数 3 年目の学生で、貴校で 3 年次として取扱い→「2 年 02」
3. 非正規生（研究生、聴講生、科目等履修生等）については、貴校で学年の取扱いがある場合を除き、「学年不存在 88」を記入してください。

【性別コード】

下表から該当コードを記入してください。

男	1
女	2

【国・地域コード】

外国人留学生の出身国・地域について、各種コード表の「2. 国・地域コード表」(24 ページ) を参照し、該当コードを記入してください。

※出身国・地域は、旅券又は外国人登録証に記載されているものとします。ただし、台湾出身の学生は外国人登録証の記載に関わらず「台湾」に区分してください。

※香港出身の学生は「香港」に区分してください。マカオ出身の学生は、「中国」に区分してください。

※いわゆる「多重国籍」の状態にある学生の場合、日本に入国した際の旅券や外国人登録証明書等に従って、記入してください。

※中央アジア諸国は、700 番台の欧州の欄に記載してありますので、ご注意ください。

【留学生区分コード】

平成 29 年 5 月 1 日現在の状況について、下表から該当コードを記入してください。

国費外国人留学生		1	6	1
私費外国人留学生	学習奨励費受給留学生	2	0	0
	外国政府派遣留学生	2	1	0
	上記以外の私費外国人留学生	2	7	0

- 過去においていかなる区分であったかは問いません。
(例) 平成 27 年 4 月に国費留学生に採用され、期限が切れて平成 29 年 4 月から私費外国人留学生
→「上記以外の私費留学生 270」
- この表でいう「国費外国人留学生」とは、「国費外国人留学生制度実施要項（昭和 29 年 3 月 31 日文部大臣裁定）」に定める「国費外国人留学生」（「日本政府（文部科学省）奨学金留学生」）をいいます。
※例えばタイ国政府奨学金受給外国人留学生等、外国政府の経費負担による外国人留学生は、「外国政府派遣留学生 210」に区分してください。
- この表でいう「私費外国人留学生」とは、上記の「国費外国人留学生」以外のすべての外国人留学生をいいます。
- この表でいう「学習奨励費受給留学生」とは、本機構が実施する留学生受入れ促進プログラムにより、文部科学省外国人留学生学習奨励費を受給する外国人留学生をいいます。
※「学習奨励費」は 6 月に採用決定された後、4 月分から遡及して支給されることから、6 月に平成 29 年度の採用（12 ヶ月採用）が決定された外国人留学生は、5 月 1 日現在の受給者とみなし、「学習奨励費受給留学生 200」に区分してください。
- この表でいう「外国政府派遣留学生」とは、外国政府の経費負担により日本に派遣される外国人留学生をいいます。
※「外国政府」とは、当該国の各省庁及びその業務を担う公的機関を含み、「経費」とは、日本留学にかかる生活費、学費、渡航費等をいいます。

「外国政府派遣留学生 210」の具体例

- ・マレーシア政府派遣留学生
- ・インドネシア政府派遣留学生
- ・タイ政府派遣留学生（ODOS=One District One Scholarship を含む。）
- ・シンガポール政府派遣留学生
- ・アラブ首長国連邦政府派遣留学生
- ・クウェート政府派遣留学生
- ・サウジアラビア政府派遣留学生
- ・エジプト政府派遣留学生
- ・カザフスタン政府派遣留学生（BOLASHAK 奨学金を含む。）
- ・ベトナム政府派遣留学生
- ・中国政府派遣留学生（国家建設高水平大学公派研究生を含む。）
- ・メキシコ政府派遣留学生
- ・パキスタン政府派遣留学生
- ・インド政府派遣留学生
- ・ブルネイ政府派遣留学生
- ・モンゴル政府派遣留学生
- ・シリア政府派遣留学生
- ・カタール政府派遣留学生
- ・オマーン政府派遣留学生
- ・台湾政府派遣留学生（教育部等）
- ・ブラジル政府派遣留学生（国境無き科学計画による留学生を含む。）
- ・アフガニスタン政府派遣留学生
- ・バーレーン政府派遣留学生
- ・バングラデシュ政府派遣留学生
- ・ロシア政府派遣留学生
- ・ボツワナ政府派遣留学生
- ・トルコ政府派遣留学生
- ・韓国政府派遣留学生
- ・リビア政府派遣留学生
- ・イラン政府派遣留学生
- ・ノルウェー政府派遣留学生
- ・フィリピン政府派遣留学生
- ・ケニア政府派遣留学生
- ・エチオピア政府派遣留学生
- ・パナマ政府派遣留学生

6. 「上記以外の私費留学生 270」には、各種経費一部負担の奨学金を受給する外国人留学生も含まれます。
7. いずれの私費外国人留学生コードに該当するか確認できない場合は、「上記以外の私費留学生 270」に区分してください。

【入学年月】

貴校に入学した年を西暦4桁、月を2桁で記入してください。編入学等の場合は、現在の在籍区分になった年月を記入してください。

	西暦				月		
西暦で記入	2	0	1	7	0	4	← (例) 2017 年 (平成 29 年) 4 月入学
	2	0	1	6	1	0	← (例) 2016 年 (平成 28 年) 10 月入学

【直前の在籍機関コード】

貴校に在籍している外国人留学生が、現在の在籍区分になる前に在籍していた機関について、下表から該当コードを記入してください。その際、当該機関の在籍状況（卒業・離職等）は問いません。

下表※①～⑤は各種コード表の「直前の在籍機関コード別表」（26～32 ページ）を参照してください。

海外に所在する機関	在学	高等学校	0	0	1
		在外教育施設（高等部） ※①	0	0	2
		準備教育課程を設けている教育施設の当該課程 ※②	0	0	3
		大学に附置された日本語教育施設（①、②を除く。）	0	0	4
		日本語学校（①、②を除く。）	0	0	5
		専修学校・各種学校	0	0	6
		大学（大学院を含む。）	0	0	7
		その他高等教育機関（短期大学等）	0	0	8
		上記のいずれにも属さない教育機関（インターナショナルスクールを含む。）	0	0	9
	在職	研究機関・大学（講師等）	0	1	0
		官公署、一般企業等（アルバイト・パートタイムを含む。）	0	1	1
	その他	兵役・無職・不明等	0	8	8
日本に所在する機関	在学	高等学校	2	0	1
		準備教育課程を設けている教育施設の当該課程 A ※③	2	0	2
		準備教育課程を設けている教育施設の当該課程 B ※④	2	0	3
		専修学校 一般課程 高等課程	2	0	4
		専修学校 専門課程	2	0	5
		各種学校（③、④、⑤を除く。）	2	0	6
		高等専門学校	2	0	7
		短期大学	2	0	8
		大学・短期大学の日本語別科・留学生別科	2	0	9
		大学・短期大学に附置された日本語教育施設（③、④、日本語別科・留学生別科を除く。）	2	1	0
		大学	2	1	1
		大学院	2	1	2
		日本語教育機関 ※⑤（専修学校、③、④を除く。）	2	1	3
	在職	研究機関・大学（講師等）	2	1	4
		官公署、一般企業等（アルバイト・パートタイムを含む。）	2	1	5
	その他	無職・不明等	2	8	8
	所在地不明（所属機関の種類は問わない。）		8	8	8

1. 現在の在籍区分になる前に在籍していた機関の記入例としては、以下にならってください。

- ・母国の高等学校卒業後、母国の日本語学校を卒業し、現在、2年生
→「日本語学校 005」
- ・母国の大学に在籍したまま交流協定に基づき来日し、現在、聴講生
→「大学（大学院を含む。）007」
- ・母国の高等学校を卒業後、兵役を経て来日し、現在、1年生
→「その他 088」
- ・母国の高等学校を前年9月に卒業し、アルバイトを経て来日し、現在、研究生
→教育制度により入学までに空白期間ができる場合は、空白期間前の在籍機関「高等学校 001」
- ・日本の日本語学校を卒業後、現在、2年生
→「日本語教育機関 213」

※現在の在籍区分になる前にどこに所属していたかを問うものですので、現在、学年が何年生であるかは問題となりません。

※不明の場合には、「海外に所在する機関 その他 088」、「日本に所在する機関 その他 288」、「所在地不明 888」を記入してください。

※特定活動(就活等)の場合には、それ以前に在籍していた機関のコードを記入してください。

※「その他」の場合は、その間が1・2ヶ月であれば、それ以前に在籍していた機関のコードを記入してください。

2. 「在外教育施設」とは、学校教育法施行規則に基づき、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定又は指定した海外の教育施設をいいます。別表①（26 ページ）を参照してください。
3. 「準備教育課程を設けている教育施設の当該課程」とは、文部科学大臣の指定により我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程をいいます。海外に所在する機関は別表②（26 ページ）を、日本に所在する機関は別表③④（27 ページ）を参照してください。なお準備教育課程を設けている機関であっても、外国人留学生在が当該課程の所属でなければコードが異なります。
4. 「日本語教育機関」とは、別表⑤（28～32 ページ）の法務大臣が告示をもって定める日本語教育施設をいいます。別表⑤に記載されている教育施設でも、別表③④（27 ページ）の準備教育課程や認定対象外のコース出身の外国人留学生在は、それぞれ前ページの表で別途設定されている該当コードを記入してください。

【住居形態コード】

外国人留学生の住居について、下表から該当コードを記入してください。

学校が設置する留学生向け宿舎	1	1
学校による留学生向け借り上げ宿舎	1	2
日本学生支援機構が設置する宿舎	2	1
地方公共団体が設置する宿舎	2	2
公益法人等が設置する宿舎	2	3
「特定目的借上公共賃貸住宅制度」活用住宅の借り上げ	2	4
公営住宅	2	5
支援協紹介の社員寮	2	6
都市再生機構設置住宅	2	7
一般学生用寮・宿舎	3	1
民間企業の社員寮（支援協紹介を除く。）	4	1
民間宿舎・アパート	4	2
ホームステイ	4	3
住居未定	4	4
その他	4	5

- ① 学校が設置する留学生向け宿舎
貴校が設置したか、他校が設置したかは問いません。
※日本人学生との混在型もこちらで回答してください。
- ② 学校による留学生向け借り上げ宿舎
貴校が民間賃貸住宅や公営住宅等を借り上げて外国人留学生に貸与する宿舎をいいます。
- ③ 日本学生支援機構が設置する宿舎
本機構が設置している下記の国際交流会館等をいいます。
- ・ 札幌国際交流会館（北海道札幌市豊平区豊平6条6丁目5-35）
 - ・ 東京日本語教育センター留学生寮（東京都新宿区北新宿3-22-7）
 - ・ 東京国際交流館（東京都江東区青海2-2-A~D）
 - ・ 金沢国際交流会館（石川県金沢市もりの里1-147）
 - ・ 大阪日本語教育センター留学生寮（大阪府大阪市天王寺区上本町8-3-13）
 - ・ 兵庫国際交流会館（兵庫県神戸市中央区脇浜町1-2-8）
- ④ 地方公共団体が設置する宿舎
地方公共団体が設置又は所管の公益法人が管理・運営する「国際交流会館」「留学生会館」等の外国人留学生受入れ宿舎をいいます。日本人学生の有無や人数の多寡は問いません。
- ⑤ 公益法人等が設置する宿舎
地方公共団体所管以外の公益法人等が設置・管理・運営又は民間団体が設置した「国際交流会館」「留学生会館」等の外国人留学生受入れ宿舎をいいます。日本人学生の有無や人数の多寡は問いません。
- ⑥ 「特定目的借上公共賃貸住宅制度」活用住宅の借り上げ
地方公共団体等が国土交通省の「特定目的借上公共賃貸住宅制度」を活用して建設された民間賃貸住宅を借り上げ、外国人留学生に貸与しているものをいいます。
- ⑦ 公営住宅
「学校による留学生向け借り上げ宿舎12」以外の公営住宅をいいます。地方公共団体等が外国人留学生向けに借り上げているものも含まれます。
- ⑧ 支援協紹介の社員寮
（公財）留学生支援企業協力推進協会が実施する「社員寮への留学生受入れプログラム」により入居する宿舎をいいます。
- ⑨ 都市再生機構設置住宅
「学校による留学生向け借り上げ宿舎12」以外の（独）都市再生機構が設置した住宅をいいます。地方公共団体等が外国人留学生向けに借り上げているものも含まれます。
- ⑩ 一般学生用寮・宿舎
主に日本人学生の受入れを目的として学校が設置している宿舎のことをいいます。貴校が設置したか、他校が設置したかは問いません。
- ⑪ 民間企業の社員寮（支援協紹介を除く。）
「支援協紹介の社員寮」を除く、民間企業社員寮のことをいいます。
- ⑫ 民間宿舎・アパート
上記以外で外国人留学生個人（又は親族等の代理人）が不動産業者等と賃貸契約を結び入居する宿舎をいいます。
※本機構と指定宿舎契約を締結している民間宿舎・アパート（部屋単位）はこちらのコードを記入してください。
- ⑬ ホームステイ
日本に居住している配偶者又は親族以外の一般家庭に同居する場合をいいます。
※配偶者や親族の住居に居住している場合は「その他45」を記入してください。

⑭ 住居未定

平成 29 年 5 月 1 日現在で住居が未定、又はまだ決まっていない場合をいいます。一時帰国のため日本での住居を撤去している場合も含みます。

⑮ その他

上記のいずれにもあてはまらない場合をいいます。

(以下余白)

【2】外国人留学生進路状況調査 記入要領

【2】「平成 28 年度外国人留学生進路状況調査」記入要領

－専修学校（専門課程）用－

1. 本調査でいう「外国人留学生」とは、「出入国管理及び難民認定法」別表第 1 に定める「留学」の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）、我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設及び日本語教育機関において教育を受ける外国人学生を指します。
※「研究」「家族滞在」等、「留学」以外の在留資格の者は本調査の対象となりません。
※ 在外日本人の日本への「留学」は本調査の対象とはなりません。
2. 平成 28 年度中（平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで）に、貴校の正規課程を修了した外国人留学生（非正規生は除く。）の人数を記入してください。なお、学校の定めるカリキュラムを早期に修了し、年度途中で離校した外国人留学生は対象となりますが、退学・転学・除籍等で、修了前に離校した外国人留学生は対象外となります。
3. 本調査でいう「国費」とは、「国費外国人留学生制度実施要項（昭和 29 年 3 月 31 日文科大臣裁定）」に定める「国費外国人留学生」をいいます。
本調査でいう「私費」とは、上記の「国費外国人留学生」以外のすべての外国人留学生をいいます。本機構が実施する「私費外国人留学生学習奨励費」を受給する外国人留学生、国費以外の各種奨学金を受給する外国人留学生、外国政府派遣留学生等も「私費」に区分されます。
※「国費」及び「私費」の欄は、修了時の属性で区分してください。
4. 本調査における「進路」の時点としては、当該外国人留学生の修了時点の状況をいいますが、後日、進路の変更や帰国等が判明した場合には、判明した進路状況を記入してください。

〔本調査についての照会先〕

（独）日本学生支援機構 留学生事業部留学情報課 企画調査係

電 話 03-5520-6111

FAX 03-5520-6121

照会の際は同封の FAX 質問票でお問い合わせください。折り返しご連絡させていただきます。

進路専修・様式2

エクセルファイルに入力する場合、「計」の欄は、計算式により合計が自動計算されるので、数値は入力しないでください。

【国・地域コード】

外国人留学生の出身国・地域について、各種コード表の「3. 国・地域コード表」(24 ページ)を参照し、該当コードを記入してください。

※出身国・地域は、旅券又は外国人登録証に記載されているものとします。ただし、台湾出身の学生は外国人登録証の記載に関わらず「台湾」に区分してください。

※香港出身の学生は、「香港」に区分してください。マカオ出身の学生は、「中国」に区分してください。

※いわゆる「多重国籍」の状態にある学生の場合、日本に入国した際の旅券や外国人登録証明書等に従って、記入してください。

※外国人留学生の出身国・地域ごとに調査票を作成してください。

※国・地域別の内訳が不明な場合は、国・地域コードに「不明等 801」を記入し、その計を記入してください。一部の国・地域について集計が可能な場合は、その国・地域について調査票を作成し、その他を不明として作成してください。

具体例

- ・国・地域別の内訳が不明な場合 → 国・地域コード「801」を記入した調査票を作成
- ・パキスタン、インドのみ集計が可能な場合 → 国・地域コード「101」、「102」及び「801」を記入した調査票を作成

【①②⑬⑭就職】

給料、賃金、報酬、その他の収入を目的とする仕事に就いた者を記入してください。

①②の「同一都道府県内」、「同一都道府県外」の区分について、就職先企業等の主たる事務所等が貴校の本部所在地と同じ都道府県にあるかどうかで判断してください。

【③④⑤⑥⑦⑧⑨⑯⑰進学】

日本国内

「③貴校に進学」には、貴校を修了後、貴校の他学科に進学した場合や、貴校を修了後も研究生等の身分により貴校で学習を継続している者を記入してください。

「③貴校に進学」以外には、貴校を修了後、貴校以外の日本国内の大学（大学院を含む）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）、日本語教育機関に進学した者を記入してください。

④⑤⑥⑦⑧⑨の「同一都道府県内」、「同一都道府県外」の区分について、進学先の本部の所在地が貴校の本部所在地と同じ都道府県にあるかどうかで判断してください。

【⑩⑪⑫⑬その他（就職活動中）】

就職活動中の者を記入してください。

【⑭⑮⑯⑰その他（進学準備中）】

進学準備中の者を記入してください。

【⑱⑲⑳その他（未定・不明を含む。）】

日本国内

「⑱その他（未定・不明を含む。）」には、日本国内で、上記に当てはまらない者を記入してください。

母国

「⑳その他（未定・不明を含む。）」には、母国へ帰ったことは明らかであるが、上記に当てはまらない者（進路未定者を含む。）や、貴校がその後の進路を把握していない者を記入してください。

上記以外の国

「㉔その他（未定・不明を含む。）」には、日本・母国以外で、上記に当てはまらない者（進路未定者を含む。）や、貴校がその後の進路を把握していない者を記入してください。

【㉗不明】

①～㉔のいずれに該当するか貴校で把握していない者を記入してください。

「母国」「上記以外の国」で、その後の進路が不明の者は、「㉔②⑥その他（未定・不明を含む。）」に記入してください。

※【⑭②⑥②⑥その他（未定・不明を含む。）】【㉗不明】の人数が多い場合は、お問い合わせさせていただくことがございます。

※⑫、⑬、⑰、㉔は専修学校（専門課程）において該当がないため、記入しないでください。

(以下余白)

【3】日本人学生留学状況調査 記入要領

【3】「平成 28 年度日本人学生留学状況調査」記入要領

－専修学校（専門課程）用－

1. 本調査は、教育又は研究等を目的として、平成 28 年度中（平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで）に海外の大学等（海外に所在する日本の大学等の分校は除く。以下、「海外の大学等」という。）で留学を開始した日本人学生について調査するものです（平成 28 年 3 月 31 日以前から継続している留学は含みません。）。
2. 本調査でいう「日本人学生」とは、「日本国籍を有する者」で日本人旅券により留学先国へ入国する者を指します。日本において「定住者」「永住者」等の在留資格の者は対象外となります。
3. 本調査の調査対象として、科目等履修生等、非正規の日本人学生も含みます。

4. 本調査でいう「留学」とは、海外の大学等における教育又は研究等の活動及び、異文化体験・語学の実地習得、研究指導を受ける活動等、海外の教育機関（あるいはそれに付属する機関）と関連して行われる各種プログラムへの参加をいいます。

※本調査の対象

- ・大学や大学付属機関における研究、教育、学習
- ・民間の語学学校での語学研修
- ・現地での教育実習、研修等のうち、実習前又は後に指導教官等と意見交換や実習の評価を受けたりするもの
- ・現地の大学等と交流を行うもの
- ・貴校において単位授与を伴うもの

※本調査の対象外

- ・現地での学会やシンポジウムにおいて、研究交流を伴わない発表や参加のみを目的としたもの
 - ・企業や日本の関係機関（JICA、外務省等）でのインターンシップ、ワーキングホリデー、ボランティア
- ただし、上記「本調査の対象外」であっても、単位授与を伴ったり、指導教官等と意見交換や実習の評価を受けたりするものは、研究、教育等とみなし、本調査の対象となりますので、ご注意ください。

5. 平成 28 年度中に留学した日本人学生に関する情報を一人につき 1 行ずつ記入してください。なお、当該期間に一人の日本人学生が複数回留学した場合は、複数行記入してください。また、複数国へ留学した場合は、それぞれの国の留学期間に基づき、複数行記入してください。
6. 「協定等に基づかない」留学についても、貴学が把握している日本人学生について、記入をお願いします。不明の項目がありましたら、「不明」に該当するコードを記入してください。

※協定に基づかずに、民間業者が契約・提携する海外の大学等での留学は、本調査の対象となります。

〔本調査についての照会先〕

（独）日本学生支援機構 留学生事業部留学情報課 企画調査係

電 話 03-5520-6111

FAX 03-5520-6121

照会の際は同封の FAX 質問票でお問い合わせください。折り返しご連絡させていただきます。

日本人・様式3

【番号（連番）】

日本人学生一人につき、1番ずつ番号をつけてください。

※同一人物が複数回留学した場合には、それぞれの国の留学期間に基づき複数行記入していただき、番号（連番）も変えて記入してください。

【国・地域コード】

協定先大学等の国・地域について、各種コード表の「2. 国・地域コード表」（24 ページ）を参照し、該当コードを記入してください。

※香港に留学した場合は、「香港」、台湾に留学した場合は、「台湾」、マカオに留学した場合は、「中国」に区分してください。

※留学先1国につき1行記入してください（17 ページ5. 参照）。

※協定等に基づかない留学で、留学先の具体的な国地域は分からず、地域のみが分かる場合は次のコードを記入してください。

「190」（アジア地域）、「290」（中近東地域）、「390」（アフリカ地域）、「490」（大洋州地域）、「590」（北米地域）、「690」（中南米地域）、「790」（欧州地域）

なお、地域も分からない場合は「801」（不明）を記入してください。

【性別コード】

下表から該当コードを記入してください。

男	1
女	2

【留学先の専攻区分コード】

下表から該当コードを記入してください。

専修学校(専門課程)	コード	
人文	0	1
社会	0	2
工業	0	4
農業	0	6
保健（看護）	0	7
保健（看護を除く。）	0	8
家政	0	9
教育	1	0
芸術	1	1
その他	1	4
不明	1	5

※留学先での専攻区分が対象です。

※各区分にどの小分類（学科）が含まれるかについては、各種コード表の「3. 学科コード表」（25 ページ）を参照してください。

※語学研修のみを目的とする留学は、「01」を記入してください。

※一度の留学で専攻区分と学校種が異なる場合、当該留学の主たる目的の専攻区分と学校種を記載してください。

(例) 前半は大学付属の語学学校で学び、後半は工学部で学ぶ日本人学生

→ 留学生の専攻区分は「工学 04」、留学先の学校種は「大学学部・短期大学レベル 3」

【留学先の学校種コード】

留学先の学校種について、下表から該当コードを記入してください。

大学院	博士レベル	1
	修士レベル	2
大学学部・短期大学レベル		3
ランゲージセンター等の大学附置施設		4
専門学校レベル		5
民間等の語学学校		6
その他		7
不明		8

※留学先の学校種が不明な場合には、派遣した日本人学生の日本での在学段階を記入してください。

【協定コード】

該当する日本人学生の留学について、協定等制度の有無について、下表から該当コードを記入してください。

協定等制度に基づく留学	1
協定等制度なし	2

※「協定等制度に基づく留学」とは、派遣元と派遣先の学校長等により取り交わされた正式文書が存在するか、正式文書の取り交わしが無くとも、学生交流に関わる事務文書等が貴校に存在し、交流実績がある取り決め、又は覚書等により日本人学生を派遣するものを指します。

※協定校であっても、長期休暇中に自分で留学する等協定制度を利用していない場合には、「2」を記入してください。

【協定番号（連番）】

同一の協定等に基づき留学した日本人学生には、同一の協定番号をつけてください。

協定等 1 件につき一つの協定番号です（留学 1 件につき一つではありません。）。

※協定番号は「001」から 3 桁の番号をつけてください。

※学校間協定についても、留学実績のあった協定等を 1 協定とみなし、同一の協定番号を対応させて記入してください。

※「協定に基づかない」留学の場合、この項目には必ず「999」と記入してください。

具体例

- ・協定コードが「協定等制度に基づく留学 1」の場合 → 協定ごとに協定番号をつける
5名留学し、全員が同一の協定に基づいた留学の場合、5名とも協定番号は「001」
5名留学し、3名が協定A、2名が協定Bに基づき留学した場合、3名は協定番号「001」、2名は「002」
- ・協定コードが「協定等制度なし 2」の場合 → 協定番号（連番）は「999」を記入

【休学コード】

当該する日本人学生の、留学中の休学の有無について、下表から該当コードを記入してください。

休学あり	1
休学なし	2
不明	3

【単位授与コード】

貴校において単位授与を伴うプログラムかどうか（単位認定の有無）について、下表から該当コードを記入してください。なお、当該プログラムに関し、学則上の設置科目と位置づけて成績評価を行う教員を配置しているかについては、特に問いません。

単位授与を伴う	1
単位授与を伴わない	2
不明	3

※留学先の大学等における単位授与の有無は対象としません。

※留学した日本人学生が実際に単位を取得したかどうかに関わらず、プログラムが単位授与を伴うものであるかどうかでご回答ください。

【留学先の大学等が開設する正規科目の履修の有無】

留学先の大学等が開設する正規科目の履修の有無について、下表から該当コードを記入してください。

正規科目の履修あり	1
正規科目の履修なし	2
不明	3

※「正規科目の履修あり」については、①科目を留学先の大学等が正規プログラムの一環として組み入れている、②科目の受講により留学先大学等から成績証明書または修了書の証明書が発行される、等が判断基準となります。

※語学学校についても、留学先の語学学校から成績証明書または修了書等の証明書が発行されるか否かにより判断します。

【留学期間コード】

留学期間について、下表から該当コードを記入してください。

2週間未満	0	1
2週間以上1か月未満	0	2
1か月以上3か月未満	0	3
3か月以上6か月未満	0	4
6か月以上1年未満	0	5
1年以上1年6か月未満	0	6
1年6か月以上2年未満	0	7
2年以上3年未満	0	8
3年以上	0	9
不明	9	9

※当該日本人学生が実際に期間を満了したか否かについては問いません。当該日本人学生が留学を開始した時点における留学予定期間を記入してください。

**【4】外国人留学生年間受入れ状況調査
記入要領**

【4】「平成28年度外国人留学生年間受入れ状況調査」記入要領

—専修学校（専門課程）用—

1. 本調査は、当該年度内の外国人留学生総数を把握するため、昨年度の留学生調査から実施しています。今年度の調査は、平成28年4月1日から平成29年3月31日までの間に、貴校に在籍していた外国人留学生（現在も在籍している外国人留学生を含む）が調査の対象となります。

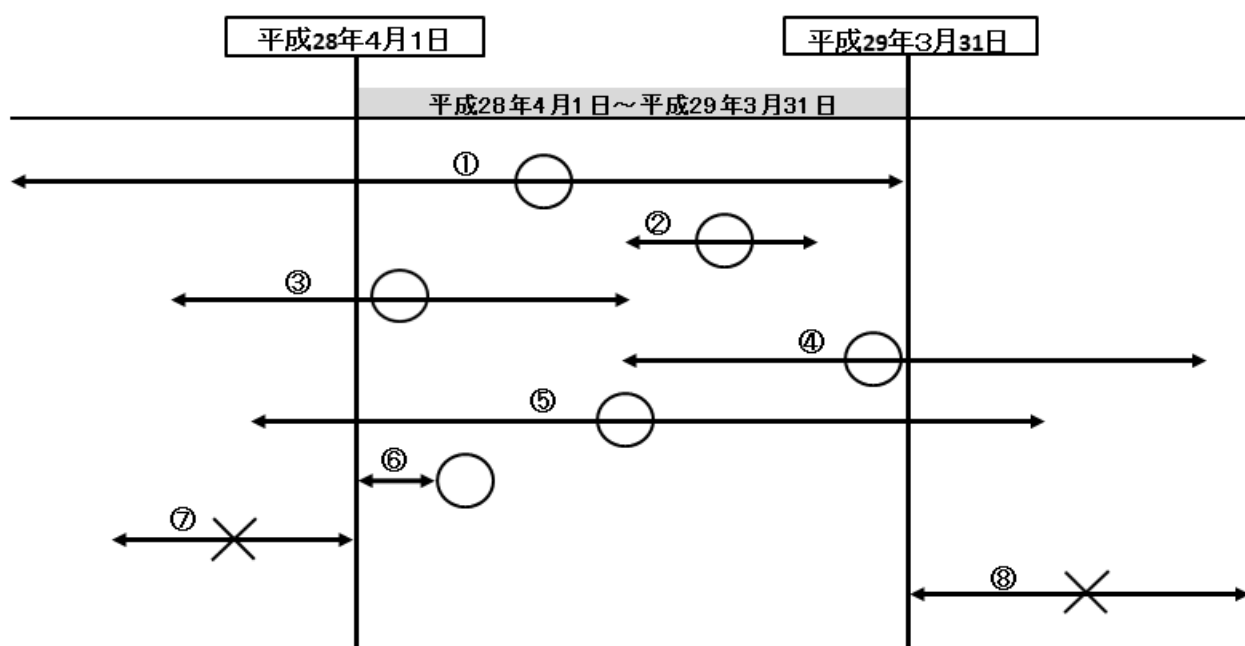
特に、以下の点に留意の上、記入をお願いします。

※「【1】平成29年度外国人留学生在籍状況調査」は、平成29年5月1日現在における外国人留学生の在籍状況の調査で、本調査は平成28年度が調査対象期間となりますので、ご注意ください。

※入学、又は修了年月が平成28年度の期間内でない場合も調査の対象となります。

※「平成28年度外国人留学生在籍状況調査」で回答いただいた外国人留学生を基に、各コードを平成28年度末時点に修正した上で、平成28年度の期間中、平成28年5月1日現在において在籍していなかった外国人留学生を追加するようお願いします。

※「【1】平成29年度外国人留学生在籍状況調査」で回答いただく外国人留学生のうち、平成28年度に在籍していた外国人留学生についても、本調査の対象となります。



調査対象(例)

- Aさん(①)：平成25年4月1日入学、平成29年3月31日修了
- Bさん(②)：平成28年10月1日入学、平成28年12月20日退学
- Cさん(③)：平成26年10月1日入学、平成28年9月30日修了
- Dさん(④)：平成28年10月1日入学、平成32年9月30日修了予定
- Eさん(⑤)：平成27年10月1日入学、平成29年9月30日修了予定
- Fさん(⑥)：平成28年4月1日入学、平成28年4月20日在留資格変更

調査対象外(例)

- Gさん(⑦)：平成26年4月1日入学、平成28年3月31日修了
- Hさん(⑧)：平成29年4月1日入学、平成33年3月31日修了予定

2. 本調査でいう「外国人留学生」とは、「出入国管理及び難民認定法」別表第1に定める「留学」の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）、我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設及び日本語教育機関において教育を受ける外国人学生を指します。
- ※「研究」「家族滞在」等、「留学」以外の在留資格の者は本調査の対象となりません。
- ※ 在外日本人の日本への「留学」は本調査の対象とはなりません。
3. 本調査の対象は、上記期間内に、在留資格「留学」により貴校に在籍した外国人留学生を指し、正規生・非正規生の別、修了・退学の別は問いません。
対象外国人留学生一人につき1行ずつ記入してください。
4. 記入・入力完了したら、調査対象期間（平成28年度）に在籍している者に間違いがないか再度確認してください。

〔本調査についての照会先〕

（独）日本学生支援機構 留学生事業部留学情報課 企画調査係

電 話 03-5520-6111

FAX 03-5520-6121

照会の際は同封のFAX 質問票でお問い合わせください。折り返しご連絡させていただきます。

年間専修・様式4

コードについては、【1】「平成29年度外国人留学生在籍状況調査」と共通です。外国人留学生在籍状況調査の記入要領（5～11ページ）を参照し、記入してください。

【専攻区分コード】、【学年コード】、【留学生区分コード】及び【住居形態コード】については、平成28年度末（年度途中に貴校を修了した場合は、修了時点）の状況を回答してください。

なお、年度途中に貴校の学科を修了し、貴校の別の学科に進学する等、貴校内で専攻区分が変わる場合は、専攻区分ごとに記入（複数行に記入）し、それぞれ修了時点及び平成28年度末の状況に対応したコードを回答してください。

なお、以下の2点についてはご注意ください。

【入学年月】

貴校に入学した年月について、年を西暦4桁、月を2桁で記入してください。

（記入例）

	西暦				月		
西暦で記入	2	0	1	6	0	4	←（例）2016年（平成28年）4月入学
	2	0	1	5	1	0	←（例）2015年（平成27年）10月入学

※入学年月が「201604」以降の場合、対象外です。ご注意ください。

※入学年月が「201503」以前であっても、平成28年度に在籍している場合、本調査の対象となります。

【直前の在籍機関コード】

年度途中に貴校の別の学科に進学する等、貴校内で在籍区分が変わった場合（複数行に記入する場合）、進学後の状況について記載する行の【直前の在籍期間コード】は、進学前（前在籍区分の修了時点）の状況に該当するコードを記入してください。

各種コード表

専修学校（専門課程）用

1. 都道府県コード表
2. 国・地域コード表
3. 学科コード表

直前の在籍機関コード別表①～⑤

1. 都道府県コード表

都道府県名	コード	都道府県名	コード
北海道	01	滋賀	25
青森	02	京都	26
岩手	03	大阪	27
宮城	04	兵庫	28
秋田	05	奈良	29
山形	06	和歌山	30
福島	07	鳥取	31
茨城	08	島根	32
栃木	09	岡山	33
群馬	10	広島	34
埼玉	11	山口	35
千葉	12	徳島	36
東京	13	香川	37
神奈川	14	愛媛	38
新潟	15	高知	39
富山	16	福岡	40
石川	17	佐賀	41
福井	18	長崎	42
山梨	19	熊本	43
長野	20	大分	44
岐阜	21	宮崎	45
静岡	22	鹿児島	46
愛知	23	沖縄	47
三重	24		

2. 国・地域コード表

国番号	国地域名（アジア）
101	パキスタン
102	インド
103	ネパール
104	バングラデシュ
105	スリランカ
106	ミャンマー
107	タイ
108	マレーシア
109	シンガポール
110	インドネシア
111	フィリピン
112	香港
113	韓国
114	モンゴル
115	ベトナム
116	中国（マカオを含む）
117	カンボジア
118	ブータン
119	ラオス
120	ブルネイ
122	台湾
171	モルディブ
172	東ティモール

※マカオ出身の外国人留学生は「116中国」に区分してください。

国番号	国地域名（中東）
201	イラン
202	トルコ
204	シリア
205	レバノン
206	イスラエル
207	ヨルダン
208	イラク
209	クウェート
210	サウジアラビア
211	アフガニスタン
212	パレスチナ
213	イエメン
214	アラブ首長国連邦
215	バーレーン
216	オマーン
251	カタール

※中央アジア諸国は、欧州の欄（700番台）に記載してありません。

国番号	国地域名（アフリカ）
301	エジプト
302	スーダン
303	リビア
304	チュニジア
305	アルジェリア
306	マダガスカル
307	ケニア
308	タンザニア
309	コンゴ民主共和国
310	ナイジェリア
311	ガーナ
312	リベリア
313	ガボン
314	コンゴ共和国
315	カメルーン
316	ザンビア
317	コートジボワール
318	モロッコ
319	セネガル
320	エチオピア
321	ギニア
322	ウガンダ
323	ジンバブエ
324	南アフリカ
325	モーリタニア
326	トーゴ
327	中央アフリカ
328	ベナン
329	マラウイ
330	ギニアビサウ
331	スワジランド
351	エリトリア
352	コモロ
353	ナミビア
354	ボツワナ
355	マリ
356	ニジェール
357	モーリシャス
358	レソト
361	アンゴラ
362	カーボヴェルデ
363	サントメ・プリンシペ
364	赤道ギニア
365	ブルキナファソ
371	セーシェル
372	ソマリア
373	モザンビーク
374	ルワンダ
375	シエラレオネ
376	ブルンジ
377	ジブチ
378	ガンビア
379	チャド
380	南スーダン

国番号	国地域名（大洋州）
401	オーストラリア
402	ニュージーランド
403	パプアニューギニア
404	フィジー
405	パラオ
406	マーシャル
407	ミクロネシア
408	サモア独立国
409	トンガ
410	キリバス
411	ナウル
412	ソロモン諸島
413	ツバル
414	バヌアツ
415	クック諸島
416	ニウエ
417	トケラウ
418	ニューカレドニア
490	その他（大洋州地域）

国番号	国地域名（北米）
501	カナダ
502	アメリカ合衆国

国番号	国地域名（中南米）
601	メキシコ
602	グアテマラ
603	エルサルバドル
604	ニカラグア
605	コスタリカ
606	キューバ
607	ドミニカ共和国
608	ブラジル
609	パラグアイ
610	ウルグアイ
611	アルゼンチン
612	チリ
613	ボリビア
614	ペルー
615	エクアドル
616	コロンビア
617	ベネズエラ
618	ホンジュラス
619	パナマ
620	ジャマイカ
621	トリニダード・トバゴ
622	パハマ
623	アンティグア・バーブーダ
624	バルバドス
625	ドミニカ国
626	グレナダ
627	セントクリストファー・ノーヴィス
628	セントルシア
629	セントビンセント及びグレナディーン諸島
630	スリナム
631	ガイアナ
632	ベリーズ
633	ハイチ

国番号	国地域名（欧州）
701	アイスランド
702	フィンランド
703	スウェーデン
704	ノルウェー
705	デンマーク
706	アイルランド
707	英国
708	ベルギー
709	ルクセンブルク
710	オランダ
711	ドイツ
712	フランス
713	スペイン
714	ポルトガル
715	イタリア
716	マルタ
717	ギリシャ
718	オーストリア
719	スイス
721	ポーランド
722	チェコ
723	ハンガリー
724	セルビア
725	ルーマニア
726	ブルガリア
727	アルバニア
728	ロシア
729	エストニア
730	ラトビア
731	リトアニア
732	スロバキア
733	ウクライナ
734	ウズベキスタン
735	カザフスタン
736	ベラルーシ
737	クロアチア
738	スロベニア
739	マケドニア
740	ボスニア・ヘルツェゴビナ
741	アンドラ公国
751	バチカン
752	キルギス
753	アゼルバイジャン
754	ジョージア
755	タジキスタン
756	トルクメニスタン
761	サンマリノ
762	モナコ
763	モンテネグロ
764	リヒテンシュタイン
765	コソボ共和国
771	アルメニア
772	モルドバ
773	キプロス
790	その他（欧州地域）

国番号	国地域名
801	無国籍（不明等）

3. 学科コード表

分類	コード	学 科
工業関係	101	測 量 測量, 地図製図
	102	土 木 ・ 建 築 土木, 建築, 建築設計, 建築工学, 建築設備工学, 建築設備, 都市建設工学, 土木学, 土木工学, 建設, 通信土木, 設備工学
	103	電 気 ・ 電 子 電子工学, 電気工事, 電気, 電子工, 電気工, 電気工学, 電子, 電業技術, 電子研究, 放医電子, 電気技術, 航空電子
	104	無 線 ・ 通 信 電気通信, 放送, 通信, テレビ, 電波通信, テレビ工学, 通信機械, 通信線路, 電気テレビ, 無線工学
	105	自 動 車 整 備 自動車整備
	106	機 械 機械, 機械工学, 機械設計
	107	電 子 計 算 機 電子計算機, 電子計算, コンピュータ, 電算, 電算ビジネス, プログラマー
	108	情 報 処 理 情報処理技術, 女子情報処理, 情報, 情報処理, 情報ビジネス, 情報技術, 情報管理, 情報工学
	190	そ の 他 製図, 工業, 造船, 応用化学, 金属, 公害, 眼鏡, 冷凍空調, コンクリート, 自動車工業, 航空工学, 航空整備, 航空機整備, 時計眼鏡宝飾, 環境設備, 眼鏡技術, 製図トレーサー, 写植オペレーター, 自動車地質調査, 電気機械溶接, 素材工学 (セラミック), 遺伝子工学 (バイオテクノロジー)
	201	農 業 農業
農業関係	202	園 芸 園芸, ガーデニング, 造園
	290	そ の 他 食肉技術, きのこと栽培, 生物工学 (バイオテクノロジー), 水産増殖
医療関係	301	看 護 看護, 高等看護
	302	准 看 護 准看護
	303	歯 科 衛 生 歯科衛生
	304	歯 科 技 工 歯科技工
	305	臨 床 検 査 臨床検査
	306	診 療 放 射 線 診療放射線, 放射線, レントゲン
	307	はり・きゅう・あんま はり, きゅう, 鍼灸マッサージ, 鍼灸, あん摩, マッサージ, 指圧
	308	柔 道 整 復 柔道整復, 柔整
	309	理学・作業療法 理学療法, 作業療法, リハビリテーション
	390	そ の 他 医学技術, カイロプラクティック, 姿勢保健, 均整, 視能訓練, 医療, 保健師, 助産師
衛生関係	401	栄 養 養 栄養, 栄養料理
	402	調 理 調理, 調理師
	403	理 容 理容
	404	美 容 美容
	405	製 菓 ・ 製 パン 製菓, 製菓衛生師
	490	そ の 他 薬学, エステ, ネイルアート
教育・社会福祉関係	501	保 育 士 養成 保育, 保育士
	502	教 員 養 成 幼児教育, 幼稚園教員, 幼稚園教諭, 幼稚教育, 児童教育, 養護教育, 音楽, 幼教
	503	介 護 福 祉 介護福祉
	504	社 会 福 祉 社会福祉
	590	そ の 他 ボランティア
商業実務関係	601	商 業 商業, 経済商業, 商業実務, 商経実務, 商経
	602	経 理 ・ 簿 記 経理, 経理会計, 経理実務, 簿記会計, 簿記, 経理事務, 商業簿記, 会計, 税務会計, 計算実務, 簿記珠算, 経営経理, 財務, 税理, 税務
	603	タ イ プ ス ト タイプ, 和文タイプ, タイプ文書, タイピスト, 英文タイプ, タイプライティング
	604	秘 書 秘書, 秘書養成, 貿易秘書, 英文秘書, 英語秘書, 経営秘書
	605	経 営 経営学, 観光経営, 経営, 経営技術, 経営実務
	606	旅 行 観光, ホテル, フライタアテンダント
	607	情 報 I T ビジネス, 情報ビジネス
	608	ビ ジ ネ ス 医療事務, 福祉ビジネス
	690	そ の 他 速記, 珠算, 編集広報

分類	コード	学 科
服飾・家政関係	701	家 政 家政
	702	家 庭 家庭, 生活技術, 家庭経営, 幼児
	703	和 洋 裁 和裁, 洋裁, 服飾, 服装, 服装技術, 服飾デザイン, 被服, 和洋裁, ニット洋裁, 着付, デザイナー, デザイン, きもの, カッティング, ファッションデザイン, 服飾芸術, 服飾デザイナー, 洋装, スタイル画, 服装デザイン
	704	料 理 料理, 調理, 家庭料理
	705	編 物 ・ 手 芸 編物, 手芸, 機械編, 編物手芸, ニッティング, 手芸編物, 帽子, 刺しゅう, 機械編物, 組ひも
	706	ファッションビジネス アパレルビジネス, ファッションビジネス
	790	そ の 他 お花, お茶, 製図, 色彩
	801	音 楽 音楽, ピアノ, バレエ, 音響芸術
	802	美 術 造形美術, 美術, 建築, リビングアート, 友禪染色, 手工芸, 造形, 絵画, 版画, 芸能美術, 基礎美術, 映像美術, イラストレーション
	803	デ ザ イ ン デザイン, グラフィックデザイン, インテリアデザイン, 産業デザイン, 環境デザイン, グラフィック油彩画, グラフィックインテリア, 映像デザイン, デザインリビング, 商業デザイン
文化・教養関係	804	茶 華 道 茶道, 華道
	805	外 国 語 英語, 外国語, 実務英語, 英会話, 英語実務, 英米語, 留学国際英会話
	806	演 劇 ・ 映 画 演劇, 映画, 放送芸術
	807	写 真 写真, 写真芸術
	808	通 訳 ・ ガ イ ド 国際ガイド, フライタアテンダント, 通訳, ガイド, 英文秘書, 秘書
	810	動 物 動物看護, トリマー
	811	法 律 行 政 公務員, 法律行政
	812	ス ポ ー ツ スポーツ, アスレチックトレーナー
	890	そ の 他 ファッション, 造園, 海外日本語教員, 外国文化, キリスト教, 教養, 文学, ハンディクラフト, 人形, ドレス, 会話, メンズファッション, レタリング, 天文学, 一般教養, ファッションデザイン, 文科, 理科, 書道, 社会教育
	899	日 本 語 (日本語学科等)

直前の在籍機関コード別表

①在外教育施設

在外教育施設名	所在国名
上海日本人学校 (高等部)	中国
如水館バンコク (高等部)	タイ
早稲田渋谷シンガポール校 (高等部)	シンガポール
慶應義塾ニューヨーク学院 (高等部)	アメリカ合衆国
立教英国学院 (高等部)	英国
帝京ロンドン学園 (高等部)	英国
スイス公文学園高等部 (高等部)	スイス

②海外に所在する準備教育課程を設けている教育施設の当該課程

施設名	課程名
中国赴日本国留学生予備学校 (中華人民共和国 吉林省)	
帝京マレーシア日本語学院 (マレーシア クアラルンプール)	日本留学準備教育課程12カ月コース 日本留学準備教育課程18カ月コース 日本留学準備教育課程20カ月コース

③準備教育課程を設けている教育施設の当該課程A

施設名	課程名
東京外国語大学 留学生日本語教育センター	学部留学生準備教育課程
大阪大学 日本語日本文化教育センター	学部留学生準備教育課程
日本学生支援機構 東京日本語教育センター	進学課程 1 年コース 進学課程 1 年半コース
日本学生支援機構 大阪日本語教育センター	進学課程 1 年コース 進学課程 1 年半コース

④準備教育課程を設けている教育施設の当該課程B

施設名	課程名
環球日本語学習院	進学特別課程 2 年コース 進学特別課程 1 年半コース 日本語科進学準備 2 年コース (※) ※平成23年 4 月 1 日以降、平成26年 3 月31日までに当該課程に入学した者に限る。
セントメリー日本語学院	準備教育課程Aコース 準備教育課程Bコース
学校法人三井学園 武蔵浦和日本語学院	進学準備課程 2 年コース 進学準備課程 1 年 6 か月コース
東京国際大学付属日本語学校	準備教育課程 4 月コース 準備教育課程10月コース
新宿日本語学校	日本語学科 1 日本語学科 2 日本語学科 3
公益財団法人アジア学生文化協会	留学生日本語コース大学進学準備 1 年課程 留学生日本語コース大学進学準備1.5年課程
学校法人長沼スクール東京日本語学校	進学科 1 年コース 進学科 1 年半コース 進学科 2 年コース
山野日本語学校	大学進学準備教育 1 年コース 大学進学準備教育 1 年半コース
淑徳日本語学校	大学進学課程A 大学進学課程B
千駄ヶ谷日本語学校	日本語学科 I 部準備教育課程 2 年コース 日本語学科 I 部準備教育課程 1 年 6 か月コース 日本語学科 II 部準備教育課程 2 年コース 日本語学科 II 部準備教育課程 1 年 6 か月コース
ジェット日本語学校	日本語進学科A 日本語進学科B
学校法人新井学園赤門会日本語学校本校	大学進学のための準備教育 2 年コース 大学進学のための準備教育1.5年コース
K C P 地球市民日本語学校	特別進学課程 1 年半コース 特別進学課程 2 年コース
メロス言語学院	日本語総合準備教育 2 年課程 日本語総合準備教育 1 年 6 ヶ月課程 日本語総合準備教育 1 年課程
大原日本語学院	準備教育課程 1 年コース 準備教育課程 1 年半コース
東京ギャラクシー日本語学校	準備教育課程 2 年コース 準備教育課程 1 年 6 カ月コース
静岡日本語教育センター	進学特別課程
国際ことば学院日本語学校	大学進学コース
京都コンピュータ学院鴨川校 京都日本語研修センター	進学準備 1 年コース 進学準備 1 年半コース
学校法人育英館関西語言学院	進学準備教育 1 年半コース 進学準備教育 1 年コース
大阪 Y M C A 学院	総合日本語 1 年コース 総合日本語 1 年半コース 総合日本語 2 年コース
九州英数学館国際言語学院	日本語学科大学進学準備1.5年コース 日本語学科大学進学準備 2 年コース

⑤日本語教育機関

都道府県	日本語教育機関名
北海道	インターナショナルアカデミー
北海道	創研学園看護予備日本語科
北海道	札幌国際日本語学院
北海道	札幌ランゲージセンター日本語科
北海道	北海道ハイテクノロジー専門学校
北海道	旭川福祉専門学校
北海道	日本国際語学アカデミー・函館校
北海道	北海道日本語学院札幌本校
北海道	東川町立東川日本語学校
岩手	盛岡情報ビジネス専門学校
宮城	東北外語観光専門学校
宮城	未来の杜学園日本語課
宮城	仙台ランゲージスクール日本語科
宮城	仙台国際日本語学校
宮城	環球日本語学習院
宮城	青葉外国語学院
宮城	国際アカデミーランゲージスクール
宮城	東洋国際文化アカデミー
宮城	東北多文化アカデミー
山形	新庄コンピュータ専門学校日本語コース
福島	福島日本語学院
福島	新白河国際教育学院
福島	国際アート&デザイン専門学校日本語科
茨城	東海学院文化教養専門学校
茨城	茨城国際学院
茨城	水戸国際日本語学校
茨城	常陸学院
茨城	国際アカデミー日本語学院取手校
茨城	日本語学校つくばスマイル
茨城	大洗国際交流アカデミー
茨城	利根国際学院
茨城	つくば外語学院
茨城	常南国際学院
栃木	国際情報ビジネス専門学校
栃木	専門学校足利コミュニティーカレッジ
栃木	国際テクニカルデザイン・自動車専門学校
栃木	セントメリー日本語学院
栃木	宇都宮日本語学院
栃木	好学院
栃木	アティスインターナショナルアカデミー
栃木	ティビィシィ日本語学校
栃木	東日本国際アカデミー
栃木	とちの木日本語学院
栃木	宇都宮日建工科専門学校
栃木	栃木国際教育学院
栃木	マロニエ日本語学院
栃木	ジャパン・スクール・オブ・ビジネス
群馬	中央情報経理専門学校高崎校日本語学科
群馬	NIPPON語学院
群馬	Fuji Language School
群馬	NIPPON文化学院
群馬	山幸日本語学校
群馬	アッコーラ日本語学院
埼玉	中央情報専門学校
埼玉	東京国際学園外語専門学校
埼玉	国際情報経済専門学校日本語本科
埼玉	埼玉国際学園
埼玉	東洋アカデミー日本語学院
埼玉	東京日語学院
埼玉	埼玉日本語学校
埼玉	浦和国際教育センター
埼玉	与野学院日本語学校
埼玉	学校法人三井学園武蔵浦和日本語学院
埼玉	東京アジア学会

都道府県	日本語教育機関名
埼玉	東亜国際外語学院
埼玉	平成国際教育学院
埼玉	山手日本語学校
埼玉	若葉国際教育学院
埼玉	王子国際語学院
埼玉	浦和国際学院埼玉校
埼玉	東京教育文化学院所沢校
埼玉	浦和国際学院浦和校
埼玉	東京国際学園日本語学校
埼玉	聖鳩国際カレッジ
埼玉	永興日本語学園
埼玉	さきたま国際学院
埼玉	はなさく言語学校
埼玉	東京グローブ言語学院
千葉	明生情報ビジネス専門学校日本語科
千葉	上野法科ビジネス専門学校日本語学科
千葉	双葉外語学校
千葉	スリー・エイチ日本語学校
千葉	市川日本語学院
千葉	水野外語学院
千葉	東京JLA外国語学校
千葉	インターナショナルスクール船橋
千葉	KEN日本語学院
千葉	松戸国際学院
千葉	習志野外語学院
千葉	朝日国際学院
千葉	千葉国際学院
千葉	成田日本語学校
千葉	大同国際学院
千葉	オンリーワン日本語学校
千葉	SMIビジネスカレッジ
千葉	中央国際文化学院
千葉	幕張日本語学校
千葉	明友日本語学院
千葉	国際トラベル・ホテル・ブライダル専門学校日本語科
千葉	学校法人松山学園みやび国際学院
千葉	学校法人瀧澤学園千葉モードビジネス専門学校日本語科
千葉	日本語国際学院
千葉	めいと日本語学院
千葉	亀田医療技術専門学校日本語学科
千葉	YOMA日本語学院
千葉	和陽日本語学院浦安校
千葉	新富国際語学院
千葉	Tokyo One日本語学校千葉本校
千葉	ウィズドム国際学院
千葉	東京さくら学院
千葉	AIT日本語学校
東京	早稲田外語専門学校
東京	東京外語専門学校
東京	専門学校東京国際ビジネスカレッジ日本語学科
東京	学校法人文際学園日本外国語専門学校（日本語科）
東京	日中学院
東京	秀林外語専門学校
東京	グレッグ外語専門学校日本語科
東京	文化外国語専門学校
東京	学校法人サンシャイン学園東京福祉保育専門学校
東京	専門学校インターナショナルスクールオブビジネス
東京	専門学校アジア・アフリカ語学院
東京	一般財団法人霞山会東亜学院
東京	YMCA東京日本語学校
東京	九段日本文化研究所日本語学院
東京	千代田国際語学院
東京	国際外語学院
東京	大原日本語学院

⑤日本語教育機関

都道府県	日本語教育機関名
東京	Y I E A 東京アカデミー
東京	ミッドリーム日本語学校
東京	育秀国際語学院
東京	O L J ランゲージアカデミー
東京	U J S Language Institute
東京	国際善隣学院
東京	東京日本語センター
東京	青山国際教育学院日本語センター
東京	東京芝浦外語学院
東京	東新宿日本語学院
東京	新宿日本語学校
東京	アカデミーオブランゲージアーツ
東京	カイ日本語スクール
東京	友ランゲージアカデミー
東京	K C P 地球市民日本語学校
東京	サム教育学院
東京	フジ国際語学院
東京	I S I 外語カレッジ
東京	ミツミネキャリアアカデミー日本語コース
東京	ヨシダ日本語学院
東京	ラボ日本語教育研修所
東京	国際日本語学院
東京	日米会話学院日本語研修所
東京	新宿御苑学院
東京	早稲田外国語学校
東京	東京コスモ学園
東京	T O P A 21世紀語学校
東京	I S I ランゲージスクール
東京	東京工学院日本語学校
東京	東京国際大学付属日本語学校
東京	東京国際日本語学院
東京	東京中央日本語学院
東京	J C L I 日本語学校
東京	新宿国際交流学院
東京	東京国際文化学院新宿校
東京	ダイナミックビジネスカレッジ
東京	ヒューマンアカデミー日本語学校東京校
東京	フジ国際語学院早稲田校
東京	公益財団法人アジア学生文化協会
東京	学校法人新井学園赤門会日本語学校日暮里校
東京	東京リバーサイド学園
東京	東京国際文化教育学院
東京	玉川国際学院文化部
東京	秀林日本語学校
東京	申豊国際学院
東京	M A N A B I 外語学院東京校
東京	キノシタ学園日本語学校
東京	東京教育専門学院・多摩川校
東京	エヴァグリーンランゲージスクール
東京	新世界語学院
東京	ウエストコースト語学院
東京	東京ひのき外語学院
東京	L I C 国際学院
東京	広尾ジャパニーズセンター
東京	江戸カルチャーセンター
東京	学校法人長沼スクール東京日本語学校・本科
東京	渋谷外語学院
東京	青山スクールオブジャパニーズ
東京	アークアカデミー渋谷校
東京	イーストウエスト日本語学校
東京	東京ギャラクシー日本語学校
東京	東京言語教育学院
東京	東京中野日本語学院
東京	東京ノアランゲージスクール
東京	インターカルト日本語学校
東京	進和外語アカデミー

都道府県	日本語教育機関名
東京	早稲田文化館日本語科
東京	現代外語学院
東京	東京三立学院
東京	I C A 国際会話学院
東京	アンランゲージスクール
東京	システム桐葉外語
東京	メロス言語学院
東京	T C C 日本語学校
東京	アークアカデミー新宿校
東京	東京語文学院日本語センター
東京	東瀛学院
東京	千駄ヶ谷日本語教育研究所付属日本語学校
東京	東京 E L S 日本語学校
東京	国書日本語学校
東京	ジェット日本語学校
東京	亜細亜友之会外語学院
東京	東京外語学園日本語学校
東京	エリート日本語学校
東京	学校法人新井学園赤門会日本語学校本校
東京	J I N 東京日本語学校
東京	I E C C 日本語学校
東京	東洋言語学院
東京	国際人文外国語学院
東京	玉川国際学院
東京	共立日語学院
東京	日本東京国際学院
東京	東京城北日本語学院
東京	華国際アカデミー
東京	T I J 東京日本語研修所
東京	S u n - A 国際学院大江戸校
東京	城東日本語学校
東京	東京日英学院
東京	東京ワールド日本語学校
東京	自修館日本語学校
東京	東京マスダ日本語学校
東京	東京国際朝日学院
東京	東方国際学院
東京	東京国際交流学院
東京	吉祥寺外国語学校
東京	東京グローバル日本語学校
東京	学朋日本語学校
東京	東京教育文化学院
東京	新日本学院
東京	東京平田日本語学院
東京	東京工科大学附属日本語学校
東京	早稲田 E D U 日本語学校
東京	京進ランゲージアカデミー新宿校
東京	ユニタス日本語学校東京校
東京	国際アカデミー日本語学院
東京	富士日本語学校
東京	山野日本語学校
東京	アン・ランゲージ・スクール成増校
東京	東進ランゲージスクール
東京	千駄ヶ谷日本語学校
東京	中央工学校附属日本語学校
東京	東京育英日本語学院
東京	早稲田京福語学院
東京	パンタプロフェッショナルランゲージスクール
東京	和円教育学院
東京	新宿平和日本語学校
東京	東京ベイサイド日本語学校
東京	東京インターナショナル外語学院
東京	和陽日本語学院
東京	秀徳教育学院
東京	浦和国際学院東京校
東京	東京 Y M C A にほんご学院

⑤日本語教育機関

都道府県	日本語教育機関名
東京	ホツマインターナショナルスクール東京校
東京	国際英才学苑
東京	東京日本語研究所
東京	東京国際朝日学院北上野校
東京	東京H O P E 日本語国際学院
東京	アン・ランゲージ・スクール練馬校
東京	早稲田言語学院
東京	学校法人A B K 学館A B K 学館日本語学校
東京	友国際文化学院
東京	東京王子外国語学院
東京	東京日本橋外語学院
東京	ヴィクトリア学院
東京	西東京国際カレッジ
東京	東京国際知識学院
東京	明新日本語学校
東京	名進日本語学校
東京	東京上野日本語学院
東京	エリザベス・インターナショナル・アカデミー
東京	行知学園日本語学校
東京	S T G 国際学院
東京	明晴国際語学院
東京	東京シゲン・アカデミー
東京	東京外語教育学院
東京	東京トランスナショナル日本語学校
東京	東京文教学院
東京	S A N K O 日本語学校東京
東京	さくら東京日本語学校
東京	A L C C 東京学院
東京	東京神田日本語学校
東京	日東国際学院八王子校
東京	東京早稲田外国語学校新大久保校
東京	東京明生日本語学院
東京	H E S E D 外国語学校日本橋校
東京	I N T E R M I X - T O K Y O 日本語学校
東京	東京富士語学院
東京	東京外国語学院
東京	東京四木教育学院
東京	日本国際文化教育学院東京校
東京	東京都市日本語学校
東京	東京外語日本語学校
東京	東京学社
東京	東京板橋日本語学院
東京	銀座ワールドアカデミー
東京	コスモス外語学院
東京	東京J L A 外国語学校早稲田校
東京	アン・ランゲージスクール光が丘校
東京	東京語学学校
神奈川	横浜Y M C A 学院専門学校
神奈川	岩谷学園テクノビジネス横浜保育専門学校
神奈川	学校法人石川学園横浜デザイン学院
神奈川	外語ビジネス専門学校
神奈川	国際総合健康専門学校日本語科
神奈川	Y M C A 健康福祉専門学校
神奈川	横浜国際教育学院
神奈川	飛鳥学院
神奈川	愛心国際学院
神奈川	翰林日本語学院
神奈川	興和日本語学院
神奈川	早稲田E D U 日本語学校横浜校
神奈川	ロゴス国際学院
神奈川	アジア国際語学センター
神奈川	日東国際学院
神奈川	横浜国際日本語学校

都道府県	日本語教育機関名
神奈川	横浜国際語学院
神奈川	早稲田言語学院横浜校
神奈川	L I B E R T Y 小田原日本語学校
神奈川	大和外語学院
神奈川	相模国際学院
新潟	国際外語・観光・エアライン専門学校
新潟	日本アニメ・マンガ専門学校日本語科
新潟	国際調理製菓専門学校日本語科
新潟	佐渡国際教育学院
富山	富山情報ビジネス専門学校
富山	富山国際学院
富山	富士山外国語学院
石川	専門学校アリス学園
石川	専門学校ファースト学園金沢校
石川	専門学校アリス学園加賀校
福井	福井ランゲージアカデミー
山梨	ユニタス日本語学校
山梨	富士言語文化学園
長野	専門学校長野ビジネス外語カレッジ
長野	長野平青学園日本語科
長野	長野21日本語学院
長野	M A N A B I 外語学院
長野	長野国際文化学院
長野	丸の内ビジネス専門学校
長野	東京H O P E 日本語国際学院諏訪校
岐阜	T o B u C o 専門学校
岐阜	International Study Institute 中京
岐阜	リバティインターナショナルスクール
岐阜	スバル学院本巣校
岐阜	ホツマインターナショナルスクール
岐阜	スバル学院大垣校
岐阜	I N C 日本語学院
岐阜	N . D . J A P A N A C A D E M Y
静岡	学校法人中野学園オイスカ開発教育専門学校
静岡	静岡日本語教育センター
静岡	静岡インターナショナルスクール
静岡	国際ことば学院日本語学校
静岡	L L E S 語学院
静岡	A . C . C . 国際交流学園
静岡	静岡国際言語学院
静岡	浜松日本語学院
静岡	富士山日本語学校
静岡	富士さくら日本語学校
静岡	日生日本語学園浜松校
静岡	沼津日本語学院
愛知	保育・介護・ビジネス名古屋専門学校
愛知	愛知工科大学外国語学校
愛知	名古屋経営会計専門学校日本語科
愛知	I . C . N A G O Y A
愛知	名古屋国際日本語学校
愛知	E C C 日本語学院名古屋校
愛知	ノースリバー日本語スクール
愛知	愛知国際学院
愛知	外語学院アドバンスアカデミー
愛知	名古屋Y W C A 学院日本語学校
愛知	名古屋S K Y 日本語学校
愛知	Y A M A S A 言語文化学院
愛知	コウブンインターナショナル
愛知	名古屋教育学院
愛知	上山学院日本語学校
愛知	名古屋福德日本語学院
愛知	名古屋A I U E O 国際学園
愛知	A R M S 日本語学校

⑤日本語教育機関

都道府県	日本語教育機関名
愛知	名古屋国際外語学院
愛知	E S L ラボ日本語学院名古屋
愛知	Usec International School
愛知	N S A 日本語学校
愛知	京進ランゲージアカデミー名古屋校
愛知	アイリス・ジャパニーズランゲージスクール
愛知	I X A S 日本語スクール
三重	四日市日本語学校
三重	三重日本語学校
三重	インターナショナル日本学校
京都	京都Y M C A 国際福祉専門学校日本語科
京都	公益財団法人京都日本語教育センター京都日本語学校
京都	京都国際アカデミー
京都	日本語センター
京都	京都民際日本語学校
京都	京都文化日本語学校
京都	J C L 外国語学院
京都	京都励学国際学院
京都	学校法人育英館関西語学院
京都	A R C 京都日本語学校
京都	京都秋月学園
京都	活学書院
京都	京進ランゲージアカデミー京都中央校
京都	洛北日本語学院
京都	M R S 関西日本語学校
京都	日本国際語学アカデミー・京都校
京都	Y I C 京都日本語学院
京都	京都ピアノ技術専門学校
大阪	大阪Y M C A 国際専門学校
大阪	大阪Y W C A 専門学校
大阪	E C C 国際外語専門学校日本語学科
大阪	エール学園日本語教育学科
大阪	関西外語専門学校日語教育部日本語学科
大阪	清風情報工科学院日本語科
大阪	大阪ハイテクノロジー専門学校
大阪	日本理工情報専門学校
大阪	日本メディカル福祉専門学校
大阪	大原外語観光&ブライダルビューティー専門学校
大阪	日中語学専門学院
大阪	大阪文化国際学校
大阪	シンアイ語学専門学院
大阪	アジアハウス附属海風日本語学舎
大阪	クローバー学院
大阪	国際日語教育学院
大阪	関西国際学院
大阪	メリック日本語学校
大阪	芦屋国際学院大阪校
大阪	ワン・パーパス国際学院
大阪	新大阪外国語学院
大阪	文林学院日本語科
大阪	ヒューマンアカデミー日本語学校大阪校
大阪	J 国際学院
大阪	大阪国際教育学院
大阪	A R C 大阪日本語学校
大阪	新亜国際語学院
大阪	大阪日本語学院
大阪	ダイワアカデミー
大阪	大阪みなみ日本語学校
大阪	日生日本語学園
大阪	大阪Y M C A 学院
大阪	大阪外語学院
大阪	中央工学校O S A K A 日本語科
大阪	大原簿記法律専門学校難波校

都道府県	日本語教育機関名
大阪	大阪日本語アカデミー
大阪	せいがん日本語学校
大阪	大阪バイオメディカル専門学校日本語学科
大阪	平成医療学園専門学校日本語学科
大阪	B A S I C 日本語学院
大阪	J A C 教育学院
大阪	ファースト・スタディ日本語学校大阪本校
大阪	メディカルエステ専門学校日本語学科
大阪	J I N 東京日本語学校大阪校
大阪	日生日本語学園大阪西校
大阪	さざなみ国際学院大阪校
大阪	京進ランゲージアカデミー大阪校
大阪	開成アカデミー日本語学校
大阪	S A N W A 外国語学院
大阪	ウェル日本語学院
大阪	Aoyama Hope Academy
大阪	阪奈中央リハビリテーション専門学校
大阪	大阪フロンティア日本語学校
兵庫	神戸Y M C A 学院専門学校日本語学科
兵庫	神戸電子専門学校日本語学科
兵庫	アジア学院
兵庫	神戸住吉国際日本語学校
兵庫	秀明神戸国際学院
兵庫	国際語学学院
兵庫	神戸ワールド学院
兵庫	アリスト外語学院
兵庫	クラーク外語学院
兵庫	日本語学院みらい
兵庫	春日日本語学院
兵庫	アジアインターナショナルセンター
兵庫	大阪教育学院
兵庫	コミュニケーション学院
兵庫	専門学校テクニカルカレッジ神戸日本語学科
兵庫	神戸東洋日本語学院
兵庫	神戸国際語学院
兵庫	京進ランゲージアカデミー神戸校
兵庫	K I J 語学院
兵庫	神戸外語教育学院
兵庫	専門学校日本工科大学校日本語学科
兵庫	阪神自動車航空鉄道専門学校日本語別科
兵庫	伊丹国際外国語学校
兵庫	K I J 語学院南校
兵庫	A I S J 日本語学校
兵庫	創智国際学院
兵庫	J P G A 日本グローバルアカデミー
兵庫	スバル外語学院
奈良	奈良総合ビジネス専門学校
奈良	天理教語学院日本語科
奈良	大和国際日本語学院
奈良	奈良外語学院
和歌山	和歌山外国語専門学校
和歌山	和歌山Y M C A 国際福祉専門学校日本語科
和歌山	和歌山第2日本語学校
鳥取	米子国際ビジネスカレッジ
鳥根	専門学校松江総合ビジネスカレッジ
岡山	専門学校岡山ビジネスカレッジ日本語学科
岡山	岡山外語学院日本語科
岡山	長船日本語学院
岡山	岡山科学技術専門学校日本語学科
岡山	倉敷外語学院
岡山	岡山学芸館外国語学校
広島	広島Y M C A 専門学校
広島	福山Y M C A 国際ビジネス専門学校

⑤日本語教育機関

都道府県	日本語教育機関名
広島	I G L 医療福祉専門学校日本語学科
広島	ヒューマンウェルフェア広島専門学校日本語学科
広島	専門学校広島国際ビジネスカレッジ
広島	学校法人山中学園三原国際外語学院日本語科
広島	弥勒の里国際文化学院日本語学校
広島	広島アカデミー
広島	専門学校福山国際外語学院
広島	日本ウェルネススポーツ専門学校広島校
広島	穴吹医療福祉専門学校
広島	広島福祉専門学校
山口	徳山総合ビジネス専門学校
山口	専門学校さくら国際言語学院
山口	専門学校さくら国際言語教育学院
香川	専門学校穴吹ビジネスカレッジ
愛媛	学校法人河原学園河原電子ビジネス専門学校日本語学科
愛媛	はびねす外語学院
福岡	麻生外語観光&製菓専門学校
福岡	福岡国際コミュニケーション専門学校
福岡	大原自動車・スポーツ専門学校
福岡	北九州Y M C A 学院
福岡	専修学校久留米ゼミナール日本語学科
福岡	福岡外語専門学校
福岡	麻生情報ビジネス専門学校
福岡	福岡Y M C A 国際ホテル・福祉専門学校日本語科
福岡	専門学校麻生工科自動車大学校
福岡	福岡国土建設専門学校
福岡	愛和外語学院
福岡	福岡日本語学校
福岡	福岡国際学院
福岡	九州外国語学院
福岡	福岡Y M C A 日本語学校
福岡	九州英数学館国際言語学院
福岡	F L A 学院
福岡	西日本国際教育学院
福岡	九州日語学院
福岡	アジア日本語学院
福岡	九州国際教育学院
福岡	春暉国際学院
福岡	日本文化語学院
福岡	N I L S
福岡	日本語アカデミー
福岡	九州言語教育学院
福岡	富士インターナショナルアカデミー
福岡	さくら日本語学院
福岡	くるめ国際交流学院
福岡	東アジア日本語学校
福岡	日本国際語学アカデミー・福岡校
福岡	日本アジア国際教育センター
福岡	いろは日本語学校
福岡	G A G 日本語学院
福岡	アジア国際外語学院
福岡	九州医療スポーツ専門学校日本語科
福岡	日本語学学校
福岡	北九州外国語学院
福岡	杏林国際語学院
福岡	Genki Japanese and Culture School
福岡	専門学校九州デザイナー学院
福岡	日本語教育国際交流学校
佐賀	専修学校久留米ゼミナール佐賀校日本語学科
佐賀	弘堂国際学園
佐賀	日本文化教育学院
佐賀	ヒューマンアカデミー日本語学校佐賀校
長崎	長崎情報ビジネス専門学校日本語科

都道府県	日本語教育機関名
長崎	長崎日本語学院
長崎	こころ美健福祉専門学校
長崎	こころ医療福祉専門学校佐世保校
長崎	メトロ総合ビジネスカレッジ
長崎	Kokoro College Japan
熊本	専門学校湖東カレッジ唐人町校日本語科
熊本	熊本工業専門学校日本語科
熊本	熊本Y M C A 学院日本語科
熊本	九州測量専門学校日本語科
熊本	熊本外語専門学校
熊本	東方国際日本語学校
大分	明日香日本語学校
宮崎	宮崎情報ビジネス専門学校
宮崎	豊栄インターナショナル日本語アカデミー
鹿児島	九州日本語学校
鹿児島	神村学園専修学校
鹿児島	鹿児島キャリアデザイン専門学校
鹿児島	カケハシインターナショナルスクール・奄美校
沖縄	J S L 日本アカデミー
沖縄	国際言語文化センター附属日本語学校
沖縄	日亜外語学院
沖縄	異文化間コミュニケーションセンター附属日本語学校
沖縄	日本文化経済学院
沖縄	沖縄J C S 学院
沖縄	ステップワールド日本語学院
沖縄	東洋言語文化学院
沖縄	尚学院国際ビジネスアカデミー
沖縄	学校法人南星学園サイ・テク・カレッジ那覇日本語科
沖縄	学校法人フジ学園専門学校I T カレッジ沖縄
沖縄	ライフジュニア日本語学院

※法務省告示校（平成29年4月現在）